

下水道課

管理係
工務係
排水設備係

管 理 係

1 多摩川上流流域下水道

平成4年度の事業概要及び負担金

種 別	工 事 概 要	事 業 費	福生市の負担金
処 理 場 施 設	水 処 理 施 設	3 9 9,1 1 5 千円	9,8 2 4 千円
用 地 費		1 7 9,9 5 2	1 0,9 5 2
事 務 諸 経 費		3 5,0 5 5	2,0 3 9
合 計		6 1 4,1 2 2	2 2,8 1 5

2 青梅・羽村・福生地区都市下水路組合

(1) 都市下水路組合の概要

- ア 組合設立 昭和36年5月23日
- イ 構成団体 青梅市・福生市・羽村市
- ウ 都市下水路の規模
 - ・路線延長 7,223.36m
 - ・集水面積 1,028.00ha
- エ 水質検査所の規模
 - ・敷 地 495.00㎡
 - ・建 物 193.83㎡

(2) 平成4年度中における状況

- ア 都市下水路の清掃及び巡回管理の実施
- イ 排水区域内事業所の工場排水及び団地等の排水の検査並びに水質改善の指導

(3) 平成4年度 福生市の負担金

4,450,000円

3 多摩川上流流域下水道事業対策協議会

下水道事業に関する諸問題の解決及び効果的推進を図るため、調査研究を行った。

平成4年度中における状況

- (1) 山梨県富士北麓浄化センターの終末処理場について視察研修を行った。
- (2) 関係機関における連絡調整及び情報交換を行った。

4 起債の状況

(1) 起債許可状況

事業名	許可額	資金区分	
		大蔵省	公営企業 金融公庫
公共下水道事業	322,400 ^{千円}	217,100 ^{千円}	105,300 ^{千円}
流域下水道事業	18,300	13,200	5,100
合計	340,700	230,300	110,400

(2) 起債額の状況

区分		3年度末 現在高	4年度 起債借入額	4年度中 元金償還額	4年度末 現在高
目的別	公共下水道事業	9,310,848 ^{千円}	322,400 ^{千円}	260,280 ^{千円}	9,372,968 ^{千円}
	流域下水道事業	807,052	18,300	34,310	791,042
合計		10,117,900	340,700	294,590	10,164,010
借入先別	大蔵省	4,836,201	230,300	95,349	4,971,152
	郵政省	243,000	0	2,956	240,044
	公営企業金融公庫	4,776,503	110,400	132,617	4,754,286
	あさひ銀行	148,810	0	47,740	101,070
	東京都	113,386	0	15,928	97,458
合計		10,117,900	340,700	294,590	10,164,010

5 下水道使用料

下水道使用料の収納状況

区分	現年度分		滞納繰越分		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
調定額	150,874 ^件	735,930,685 ^円	5,379 ^件	9,606,751 ^円	156,253 ^件	745,537,436 ^円
収入済額	130,977	729,307,308	2,978	6,628,949	133,955	735,936,257
未収入額	19,897	6,623,377	1,879	2,497,547	21,776	9,120,924
不納欠額	0	0	522	480,255	522	480,255
収入率	——	99.1%	——	69.0%	——	98.7%

6 下水道事業受益者負担金

受益者負担金収入実績表

区 分	現 年 度 分		滞 納 繰 越 分		計	
	件 数	負 担 金 額	件 数	負 担 金 額	件 数	負 担 金 額
調 定 額	320 ^件	2,027,410 ^円	22 ^件	75,180 ^円	342 ^件	2,102,590 ^円
徴 収 額	320	2,027,410	0	0	320	2,027,410
未 収 額	0	0	3	4,110	3	4,110
不納欠損額	0	0	19	71,070	19	71,070
徴 収 率	—	100.0%	—	0.0%	—	96.4%

7 汚水排水量

排水量月別状況

月	件 数	排 水 量
4	25,430 件	651,467 m ³
5	25,386	715,110
6	25,386	723,778
7	25,655	779,941
8	25,595	798,619
9	25,595	787,962
10	25,740	815,269
11	25,743	803,244
12	25,743	782,313
5年 1	25,931	771,757
2	25,810	723,624
3	25,810	717,403
合 計	307,824	9,070,487

工 務 係

1 公共下水道〔汚水〕普及率（面積による普及率）

平成5年3月31日現在

行政区域面積	1,024	ha
事業認可面積	661.40	ha
供用開始区域面積	651.30	ha
普及率	98.47	%

2 平成4年度公共下水道管布設状況

多摩川上流流域関連福生市公共下水道事業計画に基づき、快適で衛生的な都市環境づくりを目指すため、次の工事を行った。

(1) 汚水

工 事 名	場 所	金 額	内 容
福生南部第2処理分区 H-4その1工事	熊川地内	5,871,000 ^円	⊙250mm L=46.5m 汚水ます 1箇所
福生南部第2処理分区 H-4その2工事	福生地内	3,914,000	⊙200mm L=39.3m マンホール 1箇所 汚水ます 2箇所
福生南部第2処理分区 H-4その3工事	熊川地内	1,524,400	⊙200mm L=19.1m マンホール 1箇所
公共下水道私道 H-4その1工事	福生地内	4,256,990	⊙200mm L=32.0m マンホール 4箇所 汚水ます 6箇所
公共下水道污水管 撤去工事	熊川地内	19,776,000	⊙250mm L=217.19m マンホール撤去 6箇所 汚水ます撤去 1箇所

(2) 雨水

工 事 名	場 所	金 額	内 容
下の川改修その6工事	南田園地内	186,430,000 ^円	□3.5×2.1m L=159.77m
中央排水区 H-4その1工事	熊川地内	97,335,000	⊙1100mm L=125.7m マンホール 2箇所
中央排水区 H-4その2工事	牛浜・ 熊川地内	47,588,060	⊙600~700mm L=286.0m マンホール 8箇所
中央排水区 H-4その3工事	熊川地内	28,531,000	⊙500mm L=58.4m マンホール 4箇所
本町排水区 H-4その1工事	福生地内	134,312,000	⊙1000~1100mm L=155.4m マンホール 2箇所

(3) その他

工 事 名	場 所	金 額	内 容
公共下水道汚水ます設置工事	市 内	18,957,150 ^円	81箇所
区画線設置工事	市 内	2,935,500	区画線 879.1 m すべり止め舗装 197.8 m ²
本町排水区H-4その1追加工事	熊川地内	475,860	舗装復旧 52.66 m ²
下の川改修工事に伴う鉄線柵設置工事	南田園地内	1,493,500	鉄線柵設置工 380 m
下の川改修工事に伴う擁壁復旧工事	南田園地内	2,647,100	擁壁復旧 16.8 m
下の川改修工事に伴う階段補修工事	熊川地内	896,100	階段タイル張替 19.1 m ² 集水ます 1箇所
下の川改修その6工事に伴う路面復旧工事	南田園地内	1,264,840	舗装工 460 m ² 水路すりつけ工 1式

3 公共下水道工事（汚水管）年次別整備状況

事業認可区域面積 661.4 ha（供用開始面積 651.3 ha）

	48～55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
管渠延長（m）	92,597.1	25,654.0	18,653.3	7,668.98	2,772.95	873.25	423.64
マンホール（箇所）	3,118	899	704	297	107	34	22
汚水ます（箇所）	6,424	1,638	1,317	526	179	69	15
工事費（千円）	4,870,789	1,314,730	1,018,097	480,970	160,890	56,168	29,960

62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	合計
452.8	132.6	84.0	189.5	403.8	△ 72.29	149,833.63
15	2	5	9	14	△ 1	5,225
16	6	2	6	16	△ 2	10,212
31,800	10,930	3,553	11,196	38,882	35,342	8,063,307

4 維持工事及び委託業務

工 事 及 び 委 託 件 名	場 所	金 額	内 容
公共下水道維持（路面補修等）工事（H-4その3）	市 内	1,483,200 ^円	マンホール周辺補修 6 箇所
公共下水道維持（路面補修等）工事（H-4その7）	市 内	2,935,500	マンホール周辺補修 8 箇所 段差修正 1 箇所
公共下水道マンホール蓋高調整工事（H-4その9）	田園地内	1,266,900	φ 6 0 0 mm 6 6 箇所
公共下水道管渠補修工事（H-4その1）	加美平地内	15,450,000	φ 2 5 0 mm 本管補修 4 3 箇所 φ 1 5 0 mm 取付管補修 2 8 箇所 φ 2 5 0 mm 管渠更正工 7 8.8 m
その他維持管理関係工事	市 内	5,627,920	1 7 件
下の川及び福生、熊川第二排水樋管清掃委託	田園地内	2,472,000	草刈り 13,253 m ²
公共下水道管渠調査委託（H-4その1）	加美平地内	6,056,400	TVカメラ調査 φ 2 5 0 mm ~ φ 3 5 0 mm 4,328 m
公共下水道管渠調査委託（H-4その2）	市 内	7,570,500	TVカメラ調査 φ 2 5 0 mm ~ φ 3 5 0 mm 5,362 m
公共下水道管渠清掃委託（H-4その1）	市 内	2,956,100	φ 2 0 0 mm ~ φ 2 5 0 mm 7,424 m φ 5 0 0 mm 2 4 3 m
公共下水道台帳作成委託	市 内	10,094,000	汚水（平面図作成）1.96 km ² 雨水（図化）0.597 km
公共下水道水質検査委託	市 内	2,033,322	18 箇所（汚水、雨水）年 4 回
その他維持関係委託	市 内	1,505,860	6 件

5 水質検査

(1) 汚水（多摩川上流処理との申し合わせ事項により市内8箇所です四半期ごとに実施した。）

採水場所：ター9（市役所横）

検査項目 \ 採水年月日	4. 5.21	4. 8.24	4.1 1.25	5. 2.23
水素イオン濃度(pH)	7.7	7.2	7.5	7.3
生物化学的酸素要求量(BOD)	140	110	210	220
浮遊物質(SS)	120	140	150	110
ノルマルヘキサン抽出物質	N. D	26	19	27
総クロム	N. D	N. D	N. D	N. D
銅	N. D	N. D	N. D	N. D
亜鉛	N. D	N. D	N. D	N. D
フェノール				
カドミウム	N. D	N. D	N. D	N. D
鉛	N. D	N. D	N. D	N. D
ヒ素	N. D	N. D	N. D	N. D
総水銀	N. D	N. D	N. D	N. D
トリクロロエチレン		N. D		
テトラクロロエチレン		N. D		
1.1.1・トリクロロエタン		N. D		
四塩化炭素		N. D		

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

採水場所：ター10（青梅橋）

検査項目 \ 採水年月日	4. 5.21	4. 8.24	4.11.25	5. 2.23
水素イオン濃度（pH）	7.8	7.6	8.0	7.7
生物化学的酸素要求量（BOD）	150	120	190	170
浮遊物質（SS）	130	140	140	120
ノルマルヘキサン抽出物質	14	17	21	23
総クロム	N. D	N. D	N. D	N. D
銅	N. D	N. D	N. D	N. D
亜鉛	0.1	0.1	N. D	N. D
フェノール	/	/	/	/
カドミウム	N. D	N. D	N. D	N. D
鉛	N. D	N. D	N. D	N. D
ヒ素	N. D	N. D	N. D	N. D
総水銀	N. D	N. D	N. D	N. D
トリクロロエチレン	/	N. D	/	/
テトラクロロエチレン	/	N. D	/	/
1,1,1・トリクロロエタン	/	N. D	/	/
四塩化炭素	/	N. D	/	/

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

採水場所：ター 1 1（内出交差点）

検査項目	採水年月日			
	4. 5.2 1	4. 8.2 4	4.1 1.2 5	5. 2.2 3
水素イオン濃度（pH）	7.6	7.1	7.4	7.3
生物化学的酸素要求量（BOD）	110	83	130	150
浮遊物質（SS）	59	110	75	76
ノルマルヘキサン抽出物質	10	N. D	8	9
総クロム	N. D	N. D	N. D	N. D
銅	N. D	N. D	N. D	N. D
亜鉛	0.1	N. D	N. D	N. D
フェノール				
カドミウム	N. D	N. D	N. D	N. D
鉛	N. D	N. D	N. D	N. D
ヒ素	N. D	N. D	N. D	N. D
総水銀	N. D	N. D	N. D	N. D
トリクロロエチレン		N. D		
テトラクロロエチレン		N. D		
1.1.1・トリクロロエタン		N. D		
四塩化炭素		N. D		

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

採水場所：ター12（熊川住宅）

検査項目	採水年月日			
	4. 5.21	4. 8.24	4.11.25	5. 2.23
水素イオン濃度（pH）	7.5	7.7	7.6	8.2
生物化学的酸素要求量（BOD）	73	64	190	170
浮遊物質（SS）	46	140	240	110
ノルマルヘキサン抽出物質	N. D	6	N. D	N. D
総クロム	N. D	N. D	N. D	N. D
銅	N. D	N. D	N. D	N. D
亜鉛	N. D	N. D	N. D	0.2
フェノール	N. D	N. D	N. D	N. D
カドミウム	N. D	N. D	N. D	N. D
鉛	N. D	N. D	N. D	N. D
ヒ素	N. D	N. D	N. D	N. D
総水銀	N. D	N. D	N. D	N. D
トリクロロエチレン	/	N. D	/	/
テトラクロロエチレン	/	N. D	/	/
1.1.1・トリクロロエタン	/	N. D	/	/
四塩化炭素	/	N. D	/	/

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

採水場所：ハー5（基地給水塔前）

検査項目	採水年月日			
	4. 5.21	4. 8.24	4.11.25	5. 2.23
水素イオン濃度（pH）	7.6	7.2	7.7	7.8
生物化学的酸素要求量（BOD）	110	130	200	150
浮遊物質（SS）	76	140	120	130
ノルマルヘキサン抽出物質	7	17	17	31(N.D)
総クロム	N.D	N.D	N.D	N.D
銅	N.D	N.D	N.D	N.D
亜鉛	0.1	0.1	0.1	0.1
フェノール	N.D	N.D	N.D	N.D
カドミウム	N.D	N.D	N.D	N.D
鉛	N.D	N.D	N.D	N.D
ヒ素	N.D	N.D	N.D	N.D
総水銀	N.D	N.D	N.D	N.D
トリクロロエチレン		N.D		
テトラクロロエチレン		N.D		
1,1,1・トリクロロエタン		N.D		
四塩化炭素		N.D		

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下
n-hexにおいて、()は鉱物油の値を示す。

採水場所：ハ-6（福生病院前）

検査項目	採水年月日			
	4. 5.21	4. 8.24	4.11.25	5. 2.23
水素イオン濃度（pH）	7.7	7.5	7.7	8.2
生物化学的酸素要求量（BOD）	180	160	170	160
浮遊物質（SS）	98	170	160	140
ノルマルヘキサン抽出物質	N. D	36	16	8
総クロム	N. D	N. D	N. D	N. D
銅	N. D	N. D	N. D	N. D
亜鉛	N. D	N. D	N. D	N. D
フェノール	N. D	N. D	N. D	N. D
カドミウム	N. D	N. D	N. D	N. D
鉛	N. D	N. D	N. D	N. D
ヒ素	N. D	N. D	N. D	N. D
総水銀	N. D	N. D	N. D	N. D
トリクロロエチレン	/	N. D	/	/
テトラクロロエチレン	/	N. D	/	/
1,1,1・トリクロロエタン	/	N. D	/	/
四塩化炭素	/	N. D	/	/

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

採水場所：西住宅地区（基地）

検査項目 \ 採水年月日	4. 5.2 1	4. 8.2 4	4.1 1.2 5	5. 2.2 3
水素イオン濃度（pH）	7.2	7.4	7.2	7.4
生物化学的酸素要求量（BOD）	80	61	130	130
浮遊物質（SS）	38	65	90	63
ノルマルヘキサン抽出物質	N. D	9	16	16
総クロム	N. D	N. D	N. D	N. D
銅	N. D	N. D	N. D	N. D
亜鉛	N. D	0.1	0.1	0.1
フェノール				
カドミウム	N. D	N. D	N. D	N. D
鉛	N. D	N. D	N. D	N. D
ヒ素	N. D	N. D	N. D	N. D
総水銀	N. D	N. D	N. D	N. D
トリクロロエチレン		N. D		
テトラクロロエチレン		N. D		
1.1.1・トリクロロエタン		N. D		
四塩化炭素		N. D		

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

採水場所：武蔵野幹線（基地）

検査項目	採水年月日			
	4. 5.2 1	4. 8.2 4	4.1 1.2 5	5. 2.2 3
水素イオン濃度（pH）	7.3	7.0	7.2	7.1
生物学的酸素要求量（BOD）	140	100	120	160
浮遊物質（SS）	64	88	100	170
ノルマルヘキサン抽出物質	5	6	13	130(68)
総クロム	N. D	N. D	N. D	N. D
銅	N. D	N. D	N. D	N. D
亜鉛	0.1	0.1	0.1	0.2
フェノール				
カドミウム	N. D	N. D	N. D	N. D
鉛	N. D	N. D	N. D	N. D
ヒ素	N. D	N. D	N. D	N. D
総水銀	N. D	N. D	N. D	N. D
トリクロロエチレン		N. D		
テトラクロロエチレン		N. D		
1.1.1・トリクロロエタン		N. D		
四塩化炭素		N. D		

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下
n-hexにおいて、()は鉱物油の値を示す。

(2) 汚水（市内の特定事業場8箇所を四半期ごとに実施した。）

採水場所：No.1

検査項目	採水年月日			
	4. 5.27	4. 8.20	4.1 1.26	5. 2.25
水素イオン濃度（pH）	8.7		8.8	
生物化学的酸素要求量（BOD）	74.4	施	64.5	施
浮遊物質（SS）	69	設	66	設
ノルマルヘキサン抽出物質	24		27	
総クロム		未		未
銅		使		使
亜鉛				
フェノール		用		用
弗素				
カドミウム				
シアン				
鉛				
六価クロム				
ヒ素				
総水銀				

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下

採水場所：No. 2

検査項目	採水年月日			
	4. 5.27	4. 8.20	4.11.26	5. 2.25
水素イオン濃度 (pH)	3.4	6.6	6.0	7.4
生物化学的酸素要求量 (BOD)	9.6	9.8	6.0	8.7
浮遊物質 (SS)	9	7	26	10
ノルマルヘキサン抽出物質	2	9	2	8
総クロム	N. D	N. D	N. D	N. D
銅	0.05	N. D	N. D	0.02
亜鉛	1.4	0.16	0.09	0.17
フェノール	N. D	N. D	N. D	N. D
弗素				
カドミウム				
シアン	N. D	0.02	N. D	N. D
鉛				
六価クロム				
ひ素				
総水銀				

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

採水場所：No.3

検査項目	採水年月日			
	4. 5.27	4. 8.20	4.11.26	5. 2.25
水素イオン濃度(pH)	6.5	6.3	5.5	9.2
生物学的酸素要求量(BOD)	125	5.4	212	104
浮遊物質(SS)	45	10	360	23
ノルマルヘキサン抽出物質	1	N. D	2	N. D
総クロム				
銅				
亜鉛				
フェノール				
弗素				
カドミウム				
シアン				
鉛				
六価クロム				
ひ素				
総水銀				

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

採水場所：No. 4

検査項目	採水年月日			
	4. 5.27	4. 8.20	4.11.26	5. 2.25
水素イオン濃度 (pH)	6.7	6.5		
生物化学的酸素要求量 (BOD)	488	388	施	施
浮遊物質 (SS)	72	61		
ノルマルヘキサン抽出物質	120	81	設	設
総クロム				
銅			未	未
亜鉛				
フェノール			使	使
弗素				
カドミウム			用	用
シンアン				
鉛				
六価クロム				
ひ素				
総水銀				

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

採水場所：No.6

検査項目	採水年月日			
	4. 5.27	4. 8.20	4.11.26	5. 2.25
水素イオン濃度 (pH)	6.9	6.7	7.1	7.5
生物化学的酸素要求量 (BOD)	51.3	27.5	47.6	44.0
浮遊物質 (SS)	20	N. D	68	18
ノルマルヘキサン抽出物質	N. D	N. D	3	1
総クロム	/	/	/	/
銅	/	/	/	/
亜鉛	/	/	/	/
フェノール	/	/	/	/
弗素	0.1	0.2	0.9	0.1
カドミウム	N. D	N. D	N. D	N. D
シアン	N. D	N. D	N. D	N. D
鉛	N. D	N. D	N. D	N. D
六価クロム	N. D	N. D	N. D	N. D
ヒ素	N. D	N. D	N. D	N. D
総水銀	N. D	N. D	N. D	N. D

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

採水場所：No.8

検査項目	採水年月日			
	4. 5.27	4. 8.20	4.1 1.26	5. 2.25
水素イオン濃度(pH)				
生物化学的酸素要求量(BOD)	施	施	施	施
浮遊物質(SS)				
ノルマルヘキサン抽出物質	設	設	設	設
総クロム				
銅	未	未	未	未
亜鉛				
フェノール	使	使	使	使
弗素				
カドミウム	用	用	用	用
シアン				
鉛				
六価クロム				
ひ素				
総水銀				

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

採水場所：No.9

検査項目	採水年月日			
	4. 5.27	4. 8.20	4.11.26	5. 2.25
水素イオン濃度(pH)	5.5		5.8	6.3
生物化学的酸素要求量(BOD)	822	施	527	579
浮遊物質(SS)	130		240	280
ノルマルヘキサン抽出物質	33	設	100	71
総クロム				
銅		未		
亜鉛				
フェノール		使		
弗素				
カドミウム		用		
シンアン				
鉛				
六価クロム				
ひ素				
総水銀				

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下

採水場所：No 10

検査項目	採水年月日			
	4. 5.27	4. 8.20	4.11.26	5. 2.25
水素イオン濃度(pH)	7.9	7.7	6.4	6.8
生物化学的酸素要求量(BOD)	3.4	0.7	270	69.0
浮遊物質(SS)	6	4	180	36
ノルマルヘキサン抽出物質	N. D	N. D	2	N. D
総クロム				
銅				
亜鉛				
フェノール				
弗素				
カドミウム				
シアン				
鉛				
六価クロム				
ヒ素				
総水銀				

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

(3) 雨水（市内5路線の雨水幹線を四半期ごとに実施した。）

幹線名：武蔵野幹線

採水年月日 検査項目	4. 5.27	4. 8.20	4.1 1.26	5. 2.25
	水素イオン濃度（pH）	7.5	6.6	7.9
生物化学的酸素要求量（BOD）	1.5	0.6	0.8	94.1
浮遊物質（SS）	1	1	N. D	1
ノルマルヘキサン抽出物質	N. D	N. D	N. D	N. D
亜鉛	N. D	0.02	0.02	N. D
フェノール	N. D	N. D	N. D	N. D
総水銀	N. D	N. D	N. D	N. D

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

幹線名：南部幹線

採水年月日 検査項目	4. 5.27	4. 8.20	4.1 1.26	5. 2.25
	水素イオン濃度（pH）		6.7	
生物化学的酸素要求量（BOD）	濁	2.1	濁	濁
浮遊物質（SS）		2		
ノルマルヘキサン抽出物質		N. D		
亜鉛		0.05		
フェノール	水	N. D	水	水
総水銀		N. D		

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

幹線名：中央幹線

検査項目 \ 採水年月日	4. 5.27	4. 8.20	4.11.26	5. 2.25
水素イオン濃度(pH)		7.0		
生物化学的酸素要求量(BOD)	濁	1.0	濁	濁
浮遊物質(SS)		3		
ノルマルヘキサン抽出物質		N. D		
亜鉛	水	N. D	水	水
フェノール		N. D		
総水銀		N. D		

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

幹線名：中央幹線支線

検査項目 \ 採水年月日	4. 5.27	4. 8.20	4.11.26	5. 2.25
水素イオン濃度(pH)	7.1	7.4	7.7	7.3
生物化学的酸素要求量(BOD)	4.6	0.9	0.9	2.5
浮遊物質(SS)	8	2	2	4
ノルマルヘキサン抽出物質	N. D	N. D	N. D	N. D
亜鉛	0.05	0.02	N. D	N. D
フェノール	N. D	N. D	N. D	N. D
総水銀	N. D	N. D	N. D	N. D

単位ppm、ただしpHを除く。N. D=定量下限値以下

幹線名：本町幹線

採水年月日 検査項目	4. 5.27	4. 8.20	4.1 1.26	5. 2.25
水素イオン濃度(pH)				
生物化学的酸素要求量(BOD)	濁	濁	濁	濁
浮遊物質(SS)				
ノルマルヘキササン抽出物質				
亜鉛				
フェノール	水	水	水	水
総水銀				

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下

排水設備係

1 排水設備完了状況表

完了			工事の種類			排水の種類	
工事区分	件数	世帯数	新設	改造	増設	水洗	トイレ 雑排のみ
一般世帯	264件	1,043世帯	993世帯	50世帯	0世帯	1,034件	9件
事業所	41	41	26	9	6	40	1
公共施設	8	8	6	0	2	8	0
合計	313	1,092	1,025	59	8	1,082	10

2 撤去

工事区分	件数	世帯数	トイレ 雑排のみ
一般世帯	105件	142世帯	0件
事業所	3	0	0
公共施設	3	0	0
合計	111	142	0

3 未水洗化建物状況

区分	市内未水洗化 建物数	実態調査による 調整減建物数	取り壊し 建物数	水洗化完了済 建物数	未水洗化建物数
処理区域内棟数	1,226棟	312棟	50棟	41棟	823棟

4 排水設備修繕実施状況

区分	修繕件数	修繕待機委託料
排水設備修繕待機	145件	263,680円